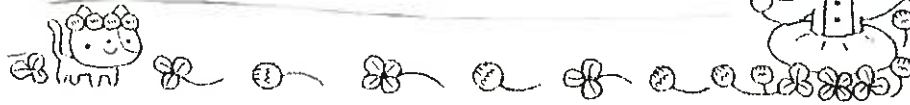




きらきら

すみれぐみだより NO. 1

平成31年 4月26日
荒川区立東日暮里幼稚園



進級して3週間。子供たちは、年長になった喜びでとても張りきり、過ごしています。これから様々な経験を通して友達と一緒に楽しみ、共に考えたりぶつかりたりしながら「すみれぐみ」としてのつながりを深めていきたいと思ひます。お母様方も、共に楽しみ、子供たちの成長や変化を探していきましょうね♡そしてこの『きらきら』では、1年間すみれぐみのきらきらとした姿をたくさんお伝えしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



ももぐみさんのお手伝い♡



入園してきたばかりで、荷物の始末のしかたもまだ知らないももぐみさん。「優しくする」「手伝う」「教えてあげる」という語彙をとお手伝いにいきました。お世話をするという気持ちはまだ個人差も大きく、母のように丁寧に関わる子、やっやあげることはごきげんげん声をかけたリ言葉で伝えるのは難しい子、対等になてしまてけんかになてしまう子、全く気持ちは向かず、遊んでしまう子... 様々なスタートだたお手伝いも、日に日に互いの様子がかわていきました。

全然言うことを聞かぬかたのに、聞いてくれるようになった

私が行つたらうれしそうににこりしてくれた!

教えてあげたみたいになおれを上手に「たてんてん」いけたよ

すみれぐみの感想♡

泣いていたけど、お火開けでお話したら、ちよと笑った!

1本橋こらこらおをしたら喜んでいた

自分でかばんから出して、やっていた!

なんかかわいかった



などなど、困ったことも、うれしかったことも、色々な気持ちを感じ、少し、お兄さんお姉さんになた実感を保た子供たちだた♡

子供たちの“？”を一緒に考える・・・



昨年、50周年でいただいた こいのぼりが 園庭に飾られ、年長でも こいのぼりの製作をしよう？という話をしました。

④「あれ、何だか知ってる？」 → 「こいのぼり？」

「こい・・・知ってる？」 → 「うん！知ってる！公園とか池とかにいろよね」

「こい・・・って 結婚みたいじゃない？」 (笑) 恋のこと？

「こいってのぼるのさ？」 → 「泳ぐよね〜？」「のぼらないよ〜・・・」

「じゃあ何ぞ こいのぼりって名前なのかな・・・」 → 「何でだろう・・・」

そこから 鯉が 激流を のぼっていくほど 強い魚で、子供たちにも そんな風に 強くなしてほしい という 願いを こめて 鯉のぼりを 飾るんだよ と 話をしました。

これから たくさんの “？” に 出合い、みんなで 一緒に考えてみたい、 「へえ〜！！」と 思ったりする 機会を たくさん 作り たいと思います。



「聞く」ということ

今、集まって話を聞くというところで
少々時間がかかる すみれぐみ。

「早く集まろう」「お話しもいいかな？」「〇〇も
いいかな？」 そのうち「おしゃべりしないで話を
聞くよ」などと、つい 言いたくなりますが・・・

毎回、何度も同じ事を言いたくないし、
自分で 気づいて欲しい、聞きたい、聞かなくて
と思してほしい・・・ と 考え、この1週間くらい
降園前の集まりの時に、「透明絵本」と
いうのを 始めてみました。

その名の通り！ 透明の絵本・・・ そう話
絵本は ありません (笑)

少ばう 集まり始めた子供たちに、岸本作の
お話を 始めます。子供たちは 自然に
耳を傾け、興味を持て 自分から 聞こうと
いう気持ちになつて 集まっています。

「へ〜なさい」「早くしなさい」という言葉の
かわりになる なにか、ぜひ 探して
みて 欲しいです ♪

